

第31回 成田国際高等学校 卒業式式辞

To a bright future you have just started on your path.

夢・勇気、未来への羽ばたきの日に、千葉県教育庁北総教育事務所次長石川善昭様をはじめ多数のご来賓・保護者の皆様のご臨席を賜り、本校第31回卒業証書授与式を挙行できますことは、この上ない喜びであります。

ただいま、卒業生275名に卒業証書を授与いたしましたが、卒業生の凛とした姿勢に、未来を切り拓いていこうとする強い意志を感じました。

意志の力は、学校創立の夢と継承・発展の源となっています。

本校は、未来を志向し、社会の変化に対応するために、平成18年度に、英語科・国際教養科を統合し、新学科「国際科」を設置するとともに、韓国語講座等を開講し、単位制に移行しましたので、皆さんは、普通科・英語科・国際教養科の3学科最終の卒業生となります。

希望に満ちて入学した出会いをスタートに、交流し、気づきと発見のある学びの日々、NARIKOKU文化の創造を目指して取り組んだ生徒会活動、成国生の連帯感を強めた学校行事、そして目標に向かって励まし合いながら練習に励んだ部活動等を通して、皆さんは、成長してきました。

NARIKOKU青春力、キャンパスに弾ける雄飛祭！「雨上がりの輝き」から「Passion」へ、「Passion」から「MAGIC」へと進化し、文化の部と体育の部が両輪となり、ダイナミックな雄飛祭の創造にリーダーシップを発揮してくれたのが卒業生の皆さんです。皆さんの真摯な取り組みの姿勢とその成果は、本校の伝統・校風に輝きと深みを与えてくれ、在校生に引き継がれていきます。

さて、皆さんが生きていく国際社会は、グローバル社会に生きるという広い視野と多様な人々に対する寛容さとともに、国の内外の諸問題解決には、国際的な理解と協力が不可欠です。

7月には、北海道洞爺湖サミットが開催されます。地球環境がテーマの一つですが、国家間での取り組みとともに、国際高校で学んだ皆さんにとって、自分としてどのように地球にやさしい環境づくりを進めていくか等、その確かな実践が大切です。

国際化とはどういうことでしょうか。このことについて、最近、印象に残ったことがあります。2年生の比較文化の講座で、「真の国際化とは」というテーマで、ある新聞社の方を講師に迎え、特別授業をしてもらいました。その方は韓国での生活体験をとおして、真の国際化とは、「共生」・共に生きることである、と言われたことです。

併せて、私は、国際化・共生化の第一歩は、身近な人、出会った人と爽やかな挨拶ができ、良い人間関係を築ける能力、すなわち「コミュニケーション力」にある、と考えます。

皆さんは優れたその資質能力をもっています。皆さんの気持ちの良い挨拶は本校の誇りあり、卒業後の人との出会いを豊かなものにしてくれることでしょう。

皆さんは、本校で学んだことを基盤に、国際社会での活躍が期待されていますので、さらに人間力の向上と豊かな出会いを願って、人生の「キーワード」・魔法のこばを贈ります。 ”MAGIC” です。

MAGIC is power in life.

M : Modesty (謙虚) A : Ambition (志) G : Generosity (寛容)

I : Integrity (誠実) C : Creativity (創造)

I hope you will keep the word "MAGIC" in your mind
and heart to help you lead a happy life.

You have just started on your path towards your MAGIC life.

常に「謙虚さ」と「志」を大切に、他者への「寛容」な態度とともに何事にも「誠実」に取組み、新たな夢に向かって人生を「創造」するという気概をもって前進し続けてください。人生は、過去になく未来にあります。

保護者の皆様には、お子様のご卒業 誠におめでとうございます。また、本校の教育活動の充実発展のために多大なご支援とご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業生の皆さん、いよいよお別れの時・未来への出発の時が来ました。

阿久根淳一学年主任を中心とする3学年の担任の先生をはじめ指導して下さった先生方の期待とここ成田国際高校で共に学んだ仲間との絆、そして今日まで温かく見守って下さったご家族の方々の深い愛情と祈りを胸に、大きく世界に羽ばたいていってください。

卒業生の皆さんの輝かしい未来と新しい世界との出会いが豊かなものとなりますよう祈念し、式辞といたします。